

第2回

チベット学 情報交換会のお知らせ

チベット文化が国際的な注目を集めつつある現在、チベットに関する学術成果はかつてないほど豊富になりました。一人の研究者がチベットに関わるすべての情報を収集・消化することはもはや不可能なほどに、です。今後の研究を発展させるためには、分野の垣根を越えた研究協力体制が必須です。本会は分野を超えて学術情報を気軽に交換する場として設立されました。今回は以下の方々にお話いただきます。

大川謙作

おおかわ けんさく

「チベット社会論の探求」

東京大学リーディング大学院 多文化共生・統合人間学プログラム 特任助教
専門は社会人類学・チベット現代史。現在の関心はダライ・ラマ政権下のチベット社会構造の解明やチベット現代文学の翻訳と研究、さらに漢人チベット仏教徒の動向など。

小松原ゆり

こまつばら ゆり

「チベット・清朝関係の建前と現実」

明治大学文学部・農学部 兼任講師
東京都生まれ。2010年博士号取得（明治大学）。専門はチベット史・清朝史。18世紀後半～19世紀におけるチベットと清の政治関係の推移、最近ではネパールを加えた三者関係について考察中。

武内紹人

たけうち つくひと

- タイトル未定 -

神戸市外国語大学 教授
専門はチベット・ビルマ言語学および古チベット語文献学。文献研究から最近すこし見えて来た、チベット文明の特徴の一端を話します。

福田洋一

ふくだ よういち

「カダム派論理学書の（秘）KWIC 検索サイト」

大谷大学文学部 教授
専門は仏教論理学・チベット仏教。ダルマキールティ、新旧チベット論理学、ツォンカパの中観思想を研究。文献講読 3.5 コマ、文語文法 1.5 コマなどチベット語関連授業をたぶん日本で一番多く担当しているかも。

プログラムの最新情報などは、日本チベット学会 HP にて随時更新予定です
<http://jats.web6.jp>

日時 **10/24 (fri) 18:00-20:00**

場所 **苫小牧市民会館 会議室 206**
〒053-0018 苫小牧市旭町3丁目2番2号
Tel. 0144-33-7191
URL: <http://www.tomakomai-shiminkaikan.com>
アクセス：JR 苫小牧駅から徒歩 15 分

参加費
500円

チベット学会とは会場が異なります！ご注意ください。

世話人：岩尾一史・西田愛 連絡先：080-6123-3455（岩尾）
090-5067-1493（西田）



▷「チベット学の最新情報」 <http://tibetanstudiesinformation.blogspot.jp>

本ブログでは書籍、論文、研究会、催しなどの情報を発信しています。新着情報があればどうぞお寄せ下さい。